


平成29年度 都立学校・学校経営シート

校章			都立竹早高等学校 全日制課程		基	進路実績	4年制大	74%	短期大	0%	専門学校	1%	就職	0%	その他	25%		
	カリキュラムの全面改定と土曜授業の実施。 進学実績を飛躍的に高め、古豪完全復活へ。					特徴	国公立合格3年連続40人台、早慶上理71人、GMARCH 185人											
基本情報	所在地	〒112-0002 文京区小石川四丁目2番1号		電話番号	03-3811-6961	本	主な部活動	軟式野球、バレー、バスケット、サッカー、硬式テニス、ソフトテニス、バドミントン、水泳、陸上、ダンス、吹奏楽、演劇、箏曲、軽音楽、コーラス、天文など										
	アクセス	(1) 地下鉄丸ノ内線 茗荷谷駅下車 徒歩10分 (2) 地下鉄丸ノ内線・南北線 後楽園駅下車 徒歩12分 (3) 地下鉄三田線・大江戸線 春日駅下車 徒歩13分					学校評価	学校生活に満足している生徒約8割、入学させてよかった保護者約9割										
情報	学科	普通科					情	入学	29入学6学級 推薦男23女21 / 学力男93女85 別に海外帰国生徒15人									
	生徒数	754名(男子392名、女子362名)						報	選抜	27年度入学生 推薦 男子 3.13 女子 5.14 28年度入学生 推薦 男子 2.74 女子 5.44 29年度入学生 推薦 男子 4.43 女子 6.43								
報	特徴	2年次から文理分け、3年次は国立文系、私立文系、理系の3コース設置。					情		学力	学力検査 男子 1.66 女子 1.76 学力検査 男子 1.57 女子 1.95 学力検査 男子 2.01 女子 2.29								
	ホームページ	http://www.takehaya-h.metro.tokyo.jp/		自律経営推進予算	29年度(単位:万円)	2,095		その他	推薦入試は、1日目女子、2日目男子となっており、1日で終了します。									
その他	進学指導推進校に指定		校服	標準服	詰襟(黒) セーラー(黒)	報	主な学校行事	体育祭(団演技が華)、文化祭(3年演劇が見もの)、'ブリティッシュヒルズ'(英語合宿)										

目指す学校 **カリキュラムを全面改定し、土曜授業を開始することにより、竹早は進学校として大飛躍します。これからの竹早に熱い期待をお願いします。**

今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価	
目標①	学習指導の充実 1 週末課題増強、定期考査の難度向上による家庭学習習慣化。 2 図書館利用の促進、意見発表等の機会増を図る授業の工夫。 3 実験・実習、ICT機器等による体験的学習の活用。 4 「教員相互の授業参観」の組織的な実施による授業力の向上。	1 週末課題の充実を各教科で行っている。家庭学習時間調査の結果は前年比ほぼ横ばいであった。 2 図書の貸し出し冊数は、学級文庫設置の効果などもあり、前年比増加となった。 3 ICT機器を利用した授業を行う教員が増加しており、体験的な学習の機会も増加している。 4 「教員相互の授業参観」の年間2回実施が定着してきた。	
目標②	進路指導の充実、進路志望の実現 1 「パッケージ方式」の夏期講習、直前講習の継続実施。 2 教科主任を活用した模試対策、模試分析を全校体制で実施。 3 2年次文理選択、3年次コース選択を通じた進路指導の充実。 4 新大学入試に対応できる授業改善のための教員研修の実施。	1 夏期講習に加えて、直前講習も「パッケージ方式」で行うことにより、講座数・参加生徒数とも増加した。 2 模試の直前対策、模試分析を各教科で実施した。また、学習ガイダンス(学年集会での模試返却)を3回実施した。 3 1学年の2年次文理選択及び2学年の3年次コース選択の指導を丁寧に実施した。 4 大学入試新テストに向けた教員研修を実施した。	
目標③	規範意識と社会性の育成 1 安全通学指導、挨拶の励行、頭髪指導の徹底。 2 遅刻指導及び自宅学習時間確保に向けた下校指導の実施。 3 実行委員への指導により体育祭、文化祭、合唱祭の質的向上。 4 清掃指導の徹底による環境美化、ごみの減量。	1 頭髪を染色したり加工したりする生徒はほぼ皆無となった。また、生徒会であいさつ運動を行った。 2 遅刻は、全校的に減少している。18時の最終下校時刻はよく守られるようになった。 3 合唱コンクールの質が劇的に改善し、真剣勝負の場となった。文化祭の3学年演劇は質の高いものであった。 4 美化コンクールを実施し、清掃を徹底した。	

数値目標	今年度の数値目標の内容	26年度		27年度		28年度		今年度		30年度	31年度	32年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	国公立大学合格者数50人	40	42	50	45	50	41	50	53	70	100	100
目標②	難関私大(早・慶・上・理)合格者数100人	80	59	80	86	100	71	100	67	120	120	120
目標③	本校を第一志望とする中学生数500人	400	396	400	444	400	508	500	461	500	500	500